

パンク侍、斬られて候 (2018)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 コメディ アクション

製作国 日本

時間 131分

初公開日 2018/06/30

公開情報 東映

映倫 G

【キャッチコピー】

世紀のハッタリ合戦。

最後に斬られるのは誰だ!?

【解説】

人気芥川賞作家・町田康のパンク時代小説を宮藤官九郎の脚色、「爆裂都市 BURST CITY」「逆噴射家族」の石井岳龍監督で映画化。“超人的剣客”と豪語する浪人が、とある藩に仕官するためにかましたハッタリが引き起こす大騒動の顛末が、風刺やパロディ満載に奇想天外かつエネルギッシュに描かれていく。主演は「新宿スワン」「日本で一番悪い奴ら」の綾野剛、共演に北川景子、東出昌大、染谷将太、浅野忠信、國村隼、豊川悦司。

自ら“超人的剣客”と豪語する浪人・掛十之進がとある街道に姿を現わすや、いきなり物乞いの老人を斬り捨てる。そして居合わせた黒和藩の藩士に“腹ふり党”なる新興宗教団体の脅威が迫っていると説き、重臣・茶山半郎のもとで仕官への道を開く。ところが“腹ふり党”はすでに解散していることが判明、自らの立場を守るべく“腹ふり党”の元幹部・茶山半郎をたきつけて、藩内で騒動を起こさせようとする十之進だったが…。

【クレジット】

監督	石井岳龍
製作	若泉久央
企画・プロデュース	伊藤和宏
エグゼクティブプロデューサー	西澤力 笹岡敦
プロデューサー	湊谷恭史
共同プロデューサー	上田徳浩 鈴木健太郎 古賀俊輔 紀伊宗之 新野安行
ラインプロデューサー	齋藤大輔
原作	町田康
脚本	宮藤官九郎
キャラクターデザイン	澤田石和寛
撮影	松本ヨシユキ

『パンク侍、
斬られて候』
(角川文庫刊)

特撮監督	尾上克郎		
美術	林田裕至		
編集	武田峻彦		
振付	振付稼業air:man		
音楽	森俊之		
主題歌	セックス・ピストルズ Sex Pistols		『アナーキー・イン・ザ・U.K.』
エンディングテーマ	感覚ピエロ		『夜のスピード』
照明	宮西孝明		
録音	古谷正志		
衣裳デザイン	澤田石和寛		
VFXプロデューサー	道木伸隆		
VFXスーパーバイザー	森田淳也		
アクションコーディネーター	諸鍛冶裕太		
キャスティングディレクター	杉野剛		
スクリプター	田口良子		
サウンドデザイン	勝本道哲		
助監督	茂木克仁		
テクニカルプロデューサー	大屋哲男		
サウンドエディター	勝俣まさとし		
出演	綾野剛		掛十之進
	北川景子		ろん
	東出昌大		黒和直仁
	染谷将太		幕暮孫兵
	浅野忠信	Tadanobu Asano	茶山半郎
	永瀬正敏	Masatoshi Nagase	大白延珍
	村上淳		真鍋五千郎
	若葉竜也		オサム
	近藤公園		長岡主馬
	渋谷清彦		江下レの魂次
	國村隼		大浦主膳
	豊川悦司	Etsushi Toyokawa	内藤帯刀